



2008年07月01日
独立行政法人海洋研究開発機構

海洋調査船「なつしま」と無人探査機「ハイパードルフィン」の 名護漁港での一般公開について

独立行政法人海洋研究開発機構(理事長 加藤康宏)は、沖縄県名護市の名護漁港において海洋調査船「なつしま」と無人探査機「ハイパードルフィン」の一般公開を実施しますのでお知らせいたします。なお、当該一般公開は、当日開催される第31回名護夏まつり(主催:名護市商工会青年部)のイベントの一部として行われます。

記

1. 日時: 平成20年7月26日(土) 14:00~19:00(受付は18:30まで)
(歓迎セレモニー 13:45~14:00)
7月27日(日) 13:00~19:00(受付は18:30まで)
2. 場所: 名護漁港 東防波堤側岸壁(沖縄県名護市城3): [別紙参照](#)
3. 公開内容: 海洋調査船「なつしま」
無人探査機「ハイパードルフィン」([別添参照](#))
4. 入場料: 無料 ※事前の登録不要
5. 主催: 独立行政法人海洋研究開発機構、名護市
後援: 名護市教育委員会
協力: 名護市商工会、財団法人名護市観光協会
6. 注意事項: 1) 悪天候等により中止となることがあります。
2) 船内は段差が多く危険なため、ハイヒール・サンダル等、
また、酒気を帯びての見学はご遠慮ください。
3) 小学生以下は、保護者が必ずご同伴ください。

別紙

【地図】名護漁港 東防波堤側岸壁 (沖縄県名護市城3)



・海洋調査船「なつしま」



全長	67m
幅	13m
深さ	6.3m
喫水	3.8m
国際総トン数	1,739トン

様々な観測機器を搭載し、深海・海溝域の総合的な調査観測研究を行うことができます。また、最大潜航深度3,000mまで潜航調査することができる無人探査機「ハイパードルフィン」の支援母船としても運航しています。

かつては、水深2,000mまで潜れる有人潜水調査船「しんかい2000」の母船として活躍していました。詳細は次のホームページをご覧ください。

<http://www.jamstec.go.jp/j/about/equipment/ships/natsushima.html>

・無人探査機「ハイパードルフィン」



全長	3m
幅	2m
高さ	2m
空中重量	3.8トン
最大潜航深度	3,000m

高解像度ハイビジョンカメラを備え、水深3,000mまでの映像を撮影できる水中ロボットで、2005年2月に行われたスマトラ島沖地震緊急調査では、大規模な亀裂や崩落を世界で初めて確認しました。

マニピュレータ2機の使用によるサンプル採取、観測機器の設置と回収も可能です。詳細は次のホームページをご覧ください。

<http://www.jamstec.go.jp/j/about/equipment/ships/hyperdolphin.html>

お問い合わせ先:

一般公開について

海洋地球情報部 広報課長

田代 省三

海洋地球情報部 国際海洋環境情報センター センター長

松永 富也

報道について

経営企画室 報道室長

村田 範之